



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年10月30日

上場会社名 株式会社 エクスネット  
コード番号 4762 URL <https://www.xnet.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長  
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 茂谷 武彦  
(氏名) 坪田 浩司  
TEL 03-5367-2201  
配当支払開始予定日 2023年12月4日

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	2,762	3.2	538	10.0	556	10.0	377	9.9
2023年3月期第2四半期	2,676	1.8	489	24.0	505	23.9	343	23.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	45.72	
2023年3月期第2四半期	41.60	

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	9,564		8,277		86.5	
2023年3月期	9,281		8,024		86.5	

(参考)自己資本 2024年3月期第2四半期 8,277百万円 2023年3月期 8,024百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		15.00		15.00	30.00
2024年3月期(予想)				15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,450	1.7	960	1.0	990	0.5	670	3.5	81.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	8,261,600 株	2023年3月期	8,261,600 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2024年3月期2Q	4 株	2023年3月期	4 株
------------	-----	----------	-----

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	8,261,596 株	2023年3月期2Q	8,261,596 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ① 売上高

2024年3月期第2四半期(2023年4月1日から2023年9月30日まで)は、中核商品である「XNETサービス」の売上高が2,753百万円(前年同期比3.0%増)となり、機器販売等を含めた売上高は2,762百万円(前年同期比3.2%増)となりました。

「XNETサービス」は、大別して以下に区分されます。

- ・有価証券管理システムを中心としたXNETシステムの月額利用料を収益源とするアプリケーションサービス
- ・XNETシステムに関する導入や保守、会計制度変更対応等の業務を請負うAMOサービス
- ・XNETシステムを利用して、機関投資家の経理事務等の実務を受託し、効率的に集約、処理することで収益を獲得するSOサービス

このうちアプリケーションサービスについては、主力である有価証券管理システムおよび個人向け信託管理システムにおける新規顧客の獲得などにより、引き続き堅調に推移しております。また、前年度から本格的な拡大期に入った融資管理システムにおいても、システムは順調に稼働し安定的にサービスを提供しております。以上のような要因から、アプリケーションサービスの月額利用料収入は徐々に拡大しております。

AMOサービスについては、既存顧客におけるシステム基盤更改案件の受注が増加しているほか、機関投資家における人材不足等を背景とし、定常的な収益の獲得につながるXNETシステム月額保守契約も拡大しております。

SOサービスについては、従来からの投信・投資顧問会社向けサービスが堅調であるほか、生損保業界向けとしては、2社目のサービス提供を開始いたしました。機関投資家における経理事務等の外部委託の流れは今後も継続すると見ており、SOサービスについては一層の拡大が見込まれます。

当期は、第1四半期までは前期比減収となっておりますが、以上のような要因により、当第2四半期において前期比増収に転じております。

当第2四半期の売上高の内訳は下表の通りです。

品目	2023年3月期第2四半期		2024年3月期第2四半期		
	金額	構成比	金額	構成比	前年同期比
(1) XNETサービス	百万円 2,674	% 99.9	百万円 2,753	% 99.7	% 3.0
アプリケーションサービス	1,869	69.9	1,928	69.8	3.2
AMO・SOサービス	805	30.1	825	29.9	2.5
(2) 機器販売等	1	0.1	9	0.3	397.2
合計	2,676	100.0	2,762	100.0	3.2

また当社は、2023年3月期より4カ年の中期経営計画を策定し、このなかで新たに売上を以下の区分に分け、管理することといたしました。

- ・コア売上：サブスクリプションモデルにより安定的に売上を確保できるセグメント  
(対象サービス)アプリケーションサービス、AMOサービス(月額)、SOサービス
- ・スポット売上：コアを維持するために必要ではあるが、あくまで一過性の取引による売上  
(対象サービス)AMOサービス(スポット)

このうち、コア売上について、当社の安定的な収益基盤の確保につながるものと捉え、2026年3月期におけるコア売上高50億円の達成を目標として掲げております。当第2四半期におけるコア売上高は2,296百万円(前年同期比4.3%増)となりました。コア売上高増収の要因としては前述のとおり、アプリケーションサービスおよびAMOサービス(月額保守契約)の拡大が大きく、XNETサービス全体の増収に貢献しております。

#### ② 営業利益、経常利益、四半期純利益

当第2四半期の利益は、営業利益538百万円(前年同期比10.0%増)、経常利益556百万円(前年同期比10.0%増)、四半期純利益377百万円(前年同期比9.9%増)となりました。

当第2四半期における利益については、コア売上高の増加による増収への転換とともに、XNETアプリケーション投資による減価償却費減少を主因として原価率も改善し、前期と比較し大きく増益となりました。売上高営業利益率は19.5%となり、目標である15%を大きく上回っております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は、主に現金及び預金の増加により前期末比283百万円増の9,564百万円となりました。負債につきましては、主に未払法人税等の増加により前期末比29百万円増の1,286百万円となりました。純資産につきましては、繰越利益剰余金の増加により前期末比253百万円増の8,277百万円となり、自己資本比率は86.5%（前期末86.5%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期第3・第4四半期会計期間（2023年10月1日～2024年3月31日）の業績については、売上高については第2四半期までと同様の傾向が続くことが見込まれ、通期においては過去最高売上高（2022年3月期、5,419百万円）を更新する見通しとなりました。また、利益については今後、セキュリティ対策コストや人財関連投資による支出等を予定しており、利益率はわずかに低下するものの、営業利益および経常利益については増益を確保し、過去最高利益（2022年3月期、営業利益968百万円、経常利益995百万円）と同等の水準となる見通しであります。

この結果、2023年4月28日公表、「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」記載の2024年3月期通期業績予想について、下表のとおり修正いたしました。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,300	百万円 880	百万円 910	百万円 610	円 銭 73.84
今回発表予想(B)	5,450	960	990	670	81.10
増減額(B-A)	150	80	80	60	7.26
増減率(%)	2.8%	9.1%	8.8%	9.8%	9.8%
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	5,357	950	985	694	84.00

なお、業績見通しについては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,258,679	2,512,707
売掛金	405,297	340,530
契約資産	81,925	231,138
前払費用	26,311	26,790
関係会社預け金	1,463,091	1,473,618
その他	8,419	7,062
流動資産合計	4,243,724	4,591,846
固定資産		
有形固定資産		
建物	92,654	92,654
減価償却累計額	△39,517	△41,655
建物(純額)	53,136	50,999
工具、器具及び備品	199,545	205,404
減価償却累計額	△160,128	△166,549
工具、器具及び備品(純額)	39,417	38,855
有形固定資産合計	92,553	89,854
無形固定資産		
ソフトウェア	1,074,574	1,000,274
ソフトウェア仮勘定	143,409	158,315
電話加入権	993	993
無形固定資産合計	1,218,977	1,159,582
投資その他の資産		
投資有価証券	3,297,441	3,297,559
敷金及び保証金	200,997	200,997
繰延税金資産	227,400	224,890
投資その他の資産合計	3,725,838	3,723,446
固定資産合計	5,037,369	4,972,884
資産合計	9,281,093	9,564,731

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	358	531
未払金	289,092	235,056
未払費用	27,411	39,081
未払法人税等	150,347	197,392
未払消費税等	62,954	42,254
前受金	3,730	22,064
預り金	16,098	32,382
賞与引当金	119,413	122,949
役員賞与引当金	-	16,240
流動負債合計	669,408	707,953
固定負債		
退職給付引当金	568,430	559,617
資産除去債務	19,174	19,254
固定負債合計	587,604	578,872
負債合計	1,257,012	1,286,825
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	783,200	783,200
資本剰余金		
資本準備金	1,461,260	1,461,260
資本剰余金合計	1,461,260	1,461,260
利益剰余金		
利益準備金	17,397	17,397
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	5,762,227	6,016,052
利益剰余金合計	5,779,624	6,033,449
自己株式	△3	△3
株主資本合計	8,024,080	8,277,905
純資産合計	8,024,080	8,277,905
負債純資産合計	9,281,093	9,564,731

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高		
役務収益	2,674,719	2,753,890
商品売上高	1,825	9,077
売上高合計	2,676,545	2,762,968
売上原価		
役務原価	1,911,351	1,916,208
商品売上原価		
当期商品仕入高	1,515	8,131
合計	1,515	8,131
商品売上原価	1,515	8,131
売上原価合計	1,912,867	1,924,340
売上総利益	763,677	838,627
販売費及び一般管理費		
業務委託費	28,168	33,205
給料及び手当	117,214	117,538
賞与引当金繰入額	8,022	9,083
役員賞与引当金繰入額	15,454	15,242
退職給付費用	2,798	4,589
法定福利費	12,528	14,005
賃借料	8,042	7,783
支払手数料	39,409	48,192
減価償却費	6,456	6,508
その他	35,972	43,881
販売費及び一般管理費合計	274,068	300,031
営業利益	489,609	538,595
営業外収益		
受取利息	1,600	1,924
有価証券利息	14,571	15,727
雑収入	80	400
営業外収益合計	16,252	18,052
経常利益	505,861	556,648
税引前四半期純利益	505,861	556,648
法人税、住民税及び事業税	144,280	176,390
法人税等調整額	17,920	2,510
法人税等合計	162,200	178,900
四半期純利益	343,661	377,748

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
営業収入	2,696,062	2,696,855
原材料又は商品の仕入れによる支出	△1,485	△7,958
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△30,520	△20,699
人件費の支出	△1,062,944	△1,025,189
外注費の支出	△624,377	△646,101
その他の営業支出	△295,640	△314,086
小計	681,094	682,820
利息及び配当金の受取額	16,118	18,850
法人税等の支払額	△221,088	△131,592
営業活動によるキャッシュ・フロー	476,125	570,077
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の償還による収入	200,000	-
有形固定資産の取得による支出	△14,217	△10,734
無形固定資産の取得による支出	△153,659	△170,726
投資有価証券の取得による支出	△500,000	-
関係会社預け金の預入による支出	△9,566	△10,527
投資活動によるキャッシュ・フロー	△477,442	△191,987
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△115,721	△124,062
財務活動によるキャッシュ・フロー	△115,721	△124,062
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△117,038	254,027
現金及び現金同等物の期首残高	1,865,102	2,258,679
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,748,064	2,512,707

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。